

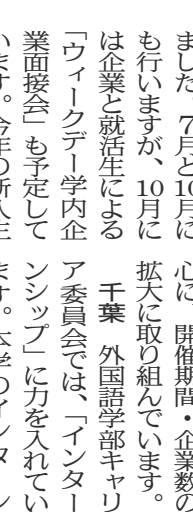
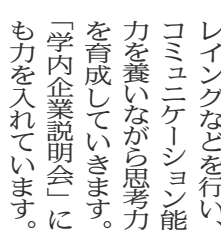
「学生の力を引き出す教職員」座談会

● 千葉隆 外国語学部・短期大学キャリア委員会委員長／教授

● 馬渡一浩 経済学部キャリア委員会委員長／教授

● 梶原隆等 人間学部キャリア委員会委員長／准教授

● 福井勉 保健医療技術学部進路支援委員会委員長／教授

[illegible]

からGCI（世界トップ1000企業）に選出された学生は、グローバルな視点で世界を活躍する人材を養成。プログラムの選抜生が、いますので、GCI生が将選べる企業を中心とした実業訪問にも力を入れていました。

坂本「『ウィークデー学内企業説明会』の目的ですが、結果が出ない生が長い期間の就活で気が落ちちだすと、大学にすれば必ず毎日、どこかの企業の採用担当の方がいらしていることです。学生は勇気づけられます。

昨年、学内企業説明会をきつかけにして、約2割はキャリア教育中核

福井勉先生

とを蓄積していつて、それが社会で花開くと感じています。ですから、私たちは学生が在学中により多くのことをインプットできるようにするというのが第一ですね。

梶原 自分探しの旅を奨励して頂きたい。希望を持って自分らしさを発揮する、という部分に意識を集中

といつとは本に倣ひ
 とだと実感しました。
福井(勉) 新しい試
 題として、今年からOSB
 (オスキ) というプログ
 ラムが始まります。これは
 卒業生の協力による問題解
 決学習で、患者を演じた
 4年生につき2名生を医療
 面接、検査測定を実施
 し、卒業生がアドバイス
 する。
 福井(勉) 私たちの仕
 事はミューニケーション
 が要です。卒業後から
 4年生も同じ、病院を代
 表するような職員、成長
 します。
 福井(勉) コミュニケー
 ション力と表現力が下な
 4年生が、本学で4年間保
 持し、卒業生がアドバイス

場合、実習地は日本全国に
まがり、九州の沖縄に就
職した卒業生もいます。そ
こへ実習に行った学生が卒
業生に刺激を受けて戻って
くる、良い循環を実感し
ます。

失敗は自己見

——就活生へのアドバイス。
千葉 自分の可能性を無
駄にないようにし、し

場に出ると、その卒業生の個性が出てくるかと思えます。選抜指導ガイダンスに卒業生に会ったとき、本当に立派になっています。

坂本 千葉先生が海外出張時に、航空会社のカウンターに卒業生がいたということがありました。

千葉 はい、外国語学部では、英語を使う仕事を志望する学生が多く、航空会社に就職する学生が多くいます。入学してから卒業までの4年間で、学生たちは見違えるほど成長すると感じています。

馬渡 これって、積極的に「逃げ」つてくる、積極的なことですね。こんなに自分を成長させてくれる機会なのですか？

——就活生へのアドバイスを。

「型」 目の二重瞼は黒い
とていふように。多のの
いとていふ。多のの
業界を見て回り、視野を
広げて選択肢多き持ち
チャレンジして下さ。エ
ンヤリシートに通るの
という学生は、「悲動機
がしつかり書いているか
「相手会ってみたと思
えるかな内容にそこは
かな」なを振返返そこ
しいと思ひます。大の
は「これをえたいとい
強い気持ち、相手に
「のことです。

馬鹿「逃げるな、積極
的にいけ」とていふ
ね。こんな自分を成さ
せてくれる機会なのす
か

——これから就活を迎える年のうちからライフデザインを考えることが必要だと学生・新入生にアドバイ

福井(勉) 仕事を通し
自分を成長させることが
き、社会に少し貢献でき
るならば、職種や職場に
関わる必要はないと最近私
たちは感じています。他の比
較はよく、自分が入った
職場に誇りを持って一生働
き、成長してほしいと
思っています。山倉 自
分に何か目標や課題を与
え、常に問題意識を持っ
て物事を考えようという
フジ(康) 大学の低学
年生を成績めば、就活
に有利なものはあ
りません。大学はみんな
思っています。なによ、とか「大学はみんな思
っているよ」とか「大学はみんな思っているよ」
はしおかないといけないという具体的な目標が
できても、自分の問題であらうというのを思いま
す。就職に関しては業界研究や企業研究
自分分析をがかりでできま。当然、このような得
ているが、内定を得て
学生中心になりま
キャリアセンターでは、
1年生、2年生の相談受け
ます。資料室もあります
すので、ぜひ早いうち
度、キャリアセンターへお
越しください。心からお待ち
ちしております！

	就職希望率	就職率
私立大学平均	78.7%	93.4%
本学	85.8%	95.4%

坂本修一さん
おれ、さるに卒業さ
ていきたいと考えて
ます。

のは、年に一回の「路指導ガイダンス」で、年は7月27日に予定しています。

多く、学生たちは先陣
 話を聞けるチャンスとし
 大変興味を持つようです
 達学科、人間福祉学科に
 いては、幼稚園教諭・保
 士・社会福祉士・介護福祉
 士などの資格を取れま
 が、そういった職種は求
 数が大変多いです。心理
 科・コミュニケーション

キャリアセンター職員やゼミの先生方に支えられて、就職活動（以下就活）を乗り越え、内定を

- 【運輸業・客室乗務員】 水田志穂里さん（外国語学部）
- 【運輸業・客室乗務員】 笠原美咲さん（外国語学部）
- 【サービス業・企画営業職】 飯沼信允さん（経営学部）
- 【商業・アパレル業界】 堀内郷平さん（人間学部コミュニケーション社会学科）

永田志穂里さん

またこの大きな意欲を世界に示すには、4月15日の選挙に実際に参事候補として立候補し、選挙の場でお会いして、この内に内定したいただきます。私はずっとチャリティ・イベントをやってきまして、15日間の面接の間、笑顔絶えずに臨みました。また、エントリする程度で、3月までは色々な企業を呼びました。永田 12月1日から取就活を始め、12月15日はいは大きな同窓会開始に加工しました。航空業界はめがけてずっときまして、15日間の面接の間、笑顔絶えずに臨みました。また、エントリする程度で、3月までは色々な企業を呼びました。

の選挙が始まり、私自身も本格的に取組み出し、たが、沢の企業を回中たが、やは航空業界に進みたいという強い思いが芽生え、それが結果に繋がったと思えます。グループ面接に臨むにあたり、協調や傾聴の姿勢、熱意が評価されたと考えています。

笠原 もも12月1日から



飯館 私の夢は、自分企画ヒット商品を生み出すことなので、マーケティング

金森きよ子先生

「キャリア教育」の「IV」に至るまで、継続して体系的にキャリア教育を受けてもらえるよう、各学年にキャリア関連の科目群を設置しています。

今期からは、学生たちに「社会人基礎力」について身につけてもらうために狭義のキャリア教育の範疇を超えて、学生たちに「学習の達成度評価の基準を示すもの」の開発に取り組んでいるところです。

安を教壇に分けて記述した

キャリア教育のルーブリック(Rubric)。学習成果の目安を教壇に分けて記述した

深さには驚きました。

坂本 グループのリーダーの学生が、内定を取れない学生をキャリアセクターに引き連れて、求人票の見方から指導していたこともありました(笑)。

馬渡 改めて感じるのは、学生たちの「面接力」です。

大卒業後4〜5年のO

馬渡一
上についていることな
り、とてもうれしく
いました。

坂本 学生が社会
1、2年して本学

中のエピソード。ふじみ野キャンパスでは、毎月26日に先生5名に、まよ初めの「OB・OG就職相談会」を行ないます。このようにして成長を遂げる、人間はやはり、仕事をすることで成長し、新たな人格を築いていきます。そう、そういう卒業生の方を見ると、その後、大きな刺激を受けています。今は教員と先生の間に、壁がある、という

剣が卒生に与りました。
 次は、卒業生・在校生の眞
 ある卒業生は、就活時に
 自分が作成したエントリー
 シートの厚いを持参し、学
 生が自由に閲覧できるよ
 うにしてれました。卒業生
 5名のうちの1名の方會
 社に、参加学生の内定が出
 ました。
 山倉 実は、私の前職は
 旅行会社でした、そこも
 本学の学生がいろいろと
 として「OB・OG就職懇談
 会」への出席をお願いした
 ところ、当日引き受けてく
 れて、今日は後輩の前で
 ちゃんと話へました。短
 てくれませんか。
 千葉 少人数教育で、
 生はキャリアセッターを
 近に感じており、他の大
 と比べて学生がキャリア
 ンタを訪れる比率が高
 のではないかと思ってい
 す。それが経済誌の「就
 に手厚い大学ベスト」
 選ばれた理由の一つでは
 いでしょうか。
 坂本 私たち事務担当
 ではなく、ゼミの生方
 連携を取ながら学生
 と思ひます。
 福井 兼 キャリア

飯居信充さん
は、話をじっくりと聴
てくださり、心の支え
なりました。

ングを学んだことで文京学院
 に入りまして。3年の夏に
 製紙業界でインターンシ
 プを体験した際、会議に向
 席しました。そこである企
 業が広告に関するプレゼン
 を行い、初めてのこのような
 仕事があったことを知り興味
 を持った。自分が希望
 する商品企画販売促進を
 する

眞原 エントリーシ
 トを書いた段階で、毎日の
 うにキヤリアセターに
 世話になりました。航空
 界を受ける時には、立ち
 振る舞いのアドバースも
 いただきました。他の最
 面接で落ちた下には、モ
 ベーションターゲターが、キ
 リアセターで泣いたこと
 もありますが、優しく励

業、広告業界の3つに絞って、就活を始めた結果、コンビニとスーパーの両方をいかに売るかというコンセプトアプロモーションを展開する企業の企画営業職として採用されました。

飯屋 12月に、度々金センターへ相談行き、は月に一度のペースで通

堀内「君の軌は、自分
を磨き、磨き続けることが
できる企業にありましか
ら、「自分はここで絶対
に活躍できる」と確信し
る企業を積極的に受け、先
方に自分の才能を活かし
ている姿をイメージしてい
ただけるよう努力しまし
た。その結果、この会場で
最終選考の面接のその場で
内定をいただきました。私
はこの会社を受けぬ時点
で、特に「ここで働くこ
う強い思い」この会社の
ことをよく考えていまし
たので、その思いを先方に
伝えることができたのだと

練習した。長々と話のなか
にはなく、キーンと話を
よびに、キーワードを話
すようにとアドバイスを受
けたときした。そのお陰
で面接を通り回数が多い
上りがった。学生さんとい
うのを前を憶え、こんな
に親身になってくれる太
くは他に無いと思ひまし
た。

堀内「就活にあたりまず
分析に努めた上で、キラ
リエターで他が分析が
していたときでした。そ
に客観的に自分を見つめ
ることが、自分自身があ
たりのか、どのような企
業に向いているのかとい



堀内郷平さん

社で自分は何ができるか、何をしたいかをいつも考えて説明会に臨みました。ぜひ自分の軸を持って積極的にチャレンジしてください。

「おれたちには、このことが大切で、私は大好きな青野球に関わるル・ハイットをしていたので、日原監督にできたらしい。好きなことを仕事にする喜ぶ多々のハイで経験、まだやりたい就活も本当にやりたいことを求めました。就活は決って辛だけのものではありますんで、楽しんでやります。」

堀内 就活中私は、内定を取らなければいけないことを取りかかるといって、各社から企業への求人の姿を見て、来年の自分働かせるイメージしたところで、その社員に大変

飯居 私は筆記試験がなかなか通らなかったで、勉強はぜひ継続してください。周囲に内定が始めると焦りも出るでしょうが、人は人。自分のペースで回

「お、最初からそれ一本に絞るのは、最初は色々な企業を回ると良いと思います。私の場合は、その中で航空業界の良さを再認識する、何でも良かったです。」

佐原 何ても良いですか、夢中になれるものを見つけてください。私はチャリーディングを続けて毎日、本当に充実していました。

——後輩へアドバイス

け、会に居る合つ時間、そして
と失敗や成功の実体験が、彼
をらを変えるのでしょうかね。
い若いだけに、その変わり方
が早い。

で、実習的にはその3割程度です。学生は就活中に初めて外部評価を受けるわけですから、自己否定をされたままに感じて落ち込むことが何度もありました。でも、それを繰り返すことで「どのようにつなげるか」を学んでいくのですね。

馬渡 一皮一皮むけていく。どんどん変わっていく。

坂本 模擬面接は普段予約の必要はありませんが、1回の面接に1時間から1時間半かかりますので、集中時期には予約をしていた方がいいかと思います。

山倉 ひとりの職員が、3年4年度で1000名ずつ、2000名担当しています。

思は面接担当者の方を巻き込んでしまうような対話力を発揮して、内定をとつてくる学生もいて、興味深い

票の見方から指導していたこともありました(笑)。

馬渡 改めて感じたのは、学生たちの「面接力」です。必要以上に緊張してしまつて、面接官が一言、二言か

を、保健医療技術学部の人定者が、キャリアセンターから受けた指導を、他の学生に伝授していました（笑）。学生同士の繋がりのおかげで驚きました。

坂本 グループのリーダー的學生が、内定を取れない學生をキャリアア

SSH 先端科学講座 (2013 年度 SSH 便り③)

再生医療の最前線「角膜移植」を学ぶ

6月26日、目の難病・加齢黄斑変性の臨床研究計画についての国の審査が終わり、来年度にも移植手術が行われるという明るいニュースが発表されました。ここで、iPS細胞(人工多能性幹細胞)が世界で初めて、人の病気の治療研究に使われることになりました。本校SSHでは、いち早く再生医療について学び、その実験に取り組みました。

高3対象のSSH先端科学講座「再生医療研究の最前線」が6月22日、駒込キャンパスで開かれました。テーマは「再生医療研究の最前線」で、講師は東京大学医学部附属病院眼科角膜移植部の山上聡部長と、同眼科/TED部(角膜再生プロジェクト)横尾誠一特任研究員。

参加者32名は、まず「角膜の再生医療研究とは？」をテーマにした山上部長の講義を熱心に受講。実際の



山上部長に見守られて角膜移植を行う生徒たち



再生医療についての討論は熱く

その後、山上部長による「アタ眼球による解剖と角膜移植」のデモンストレーションが行われ、参加者一同もそれに挑戦。横尾研究員、同眼科・視覚矯正科の片野尚子特任助教、本学保健医療技術学部樋口桂准教授、棚橋信雄前科学教育センター長らも指導に加わり、生徒たちによる眼球解剖と現実」について参加者全員でディスカッションを行いました。事前に再生医療の下調べをして、そのメリットを考えていた生徒たちは、実際に角膜移植に臨み、数々のデメリットにも気づきました。話は生命倫理にまで及び、生徒たちは物事の一面のみを見て判断することの危うさも学びました。

ラトビア共和国駐日大使

ヴァイヴァルス閣下が講演



ラトビア共和国駐日大使ヴァイヴァルス閣下

(6月26日)とふじみ野キャンパス(6月29日)で、1年生を対象に特別講演を行いました。両キャンパスの通訳は、主に経営学部の相川直良教授が担当。

同国は、2015年2月3月に実施予定の第2回「新・文明の旅」時、ロシアとドイツに占領

プログラムにおける訪問予定地です。同国の歴史と文化についてのビデオを紹介後、ヴァイヴァルス閣下は「バルト3国の位置」「ラトビアの歴史」「独立まで」「ラトビアと日本の関係について」をポイントに、興味深い内容の講義を進めました。

ラトビア共和国、エストニア共和国と共に「バルト3国」と呼ばれるラトビア共和国。第2次世界大戦時、ロシアとドイツに占領され、その後50年間続いたソ連占領から1991年に独立。現在は、EUの中で最も高い成長率を遂げている。国土面積は日本の6分の1、人口220万人、国土の60%は森林で数千の河川と湖を持つ美しい国です。文化活動が盛んで、日本との文化交流も頻繁に行われています。

学生からは事前に310件の質問が寄せられ、スポンサーの質問は、特にスポーツについて説明。その反応され、充実した内容となりました。

心理臨床福祉センター主催ミニワークショップ

永久ひさ子心理臨床・福祉センター「ほっと」センター長/人間学部心理学科教授によるミニワークショップが6月25日、ふじみ野キャンパスで行われました。

今回は、本学の学生の他、24日・26日まで「ほっと」見学実習中の首都医校言語聴覚学科の学生も参加。少人数のグループでのコミュニケーションスキルを「ケースシナリオ」をテーマに、永久センター長が「グループワークでの話し方」を伝授。

グループワークには「問題解決」という目的があり、このようにコミュニケーションスキルを学ぶことが重要です。

聴覚障害を克服

4力国語を話す金さんが講演



生徒の名前を聞き取る金さん(左)

6月19日、高3対象の「キャリア講演会」が駒込キャンパスで行われました。昨年度に引き続き、講師は聴覚障害を持ちながら韓国語、日本語、英語、スペイン語の4力国語を話し、現在クレディ・スイス証券株式会社に勤務する韓国出身の金修琳(キムスーリン)さん。佐藤芳孝校長が日刊紙で金さんの記事を読み、心を打たれて著書『耳の聞こえない私が4力国語しゃべれる理由』(ポプラ社刊)を学校で70冊ほど購入。今回講演会に参加の3年生が1年生の時に一斉に読書し、深く感動した経緯があります。



永久センター長(後ろ)に見守られ学生の会話が弾む

講演タイトルは、「より『幸せ』な自分を手に入れるために3つの信念と3つの習慣」。両親の離婚により他家へ預けられ、大変な苦悩の末、聴力さえ失い、絶望の中で生き抜いた金さん。先に来日していた実母の招きにより日本で通学し始めるものの、日本語が解らない上に耳が聞こえない状態で授業が理解できる訳はなく、成績はいつも下位。それでも読書により日本語をマスターし、自分の得意分野は言語の習得であると理解。それを武器に生きていくことを決意して、英国留学を果たし、自信に満ち溢れていました。

金さんにとって難しいのは、名前を聞き取り。最後に登壇した3名の生徒の名前を、目と手を使って「聞き取る」過程を披露し、心に残る講演会を終りました。

「30km ウォーキング」大々的に



伝統の30kmウォーキング いざふじみ野へ！スタート時には明るい笑顔の皆さん



ゴールインしてもまだ元気！



元気な学生たち



文京学院校友会森田会長(左から2人目)も笑顔



川邊学長(中央)と出発！



島田学園長のエール